

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	創の数を減らしたロボット支援下仙骨脛固定術の臨床成績調査
受付番号	1015
当院の研究責任者（所属）	森山真吾（泌尿器科）
研究者等（所属）	田中佑宜、田中玲香、篠原正尚、萩原和久、木田智、藤森大志、篠崎哲男、小川一栄、田畑龍治、川島洋平、福田護（泌尿器科） 佐藤聡（泌尿器科・副院長）
研究期間	2022年6月1日～2023年12月31日
調査データ対象期間	2022年2月1日～2023年12月31日
本研究の目的	ロボット支援仙骨脛固定術（以下 RASC）で通常行われるポート（手術のために開ける皮膚の穴）数は4あるいは5である。当院では整容性向上を目的として、新規医療技術・医薬品等評価委員会の承認のもと（受付番号77）、2022年2月よりポート数を3に減じた Reduced-port RASC（以下 RP-RASC）を開始した。当院において開始した RP-RASC の安全性、有効性を後方視的に評価・検討する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に骨盤臓器脱に対してロボット支援仙骨脛固定術を施行した患者さん
利用する試料・情報	手術所見、年齢、性別、身体測定値、血液検査所見、生理検査所見、放射線検査所見、既往歴、併存症、周術期合併症、術後経過、内診所見、質問票（排尿、排便、便秘、臓器脱症状、創の整容性・疼痛に関する症状、QOL スコアなど）
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。研究成果を学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第246回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2022年4月30日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input checked="" type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科

